

出生届

平成 年 月 日届出

大使 殿
在マルセイユ日本国総領事受理 平成 年 月 日
第 号送付 平成 年 月 日
第 号

公館印

書類調査 戸籍記載 記載調査 調査票 附 票 住民票 通知

(1) 生ま	(よみかた)	やまだ はなこ 氏 名	父母との 続柄	☐ 嫡出子 ☒ 嫡出でない子 (長男/長女)
(2) れ	子の氏名	山田 花子クレール		
(3) た	生まれたとき	平成 20 年 1 月 3 日	☐ 午前 ☒ 午後	9 時 30 分
(4) 子	生まれたところ	フランス国ブーシュ・デュ・ローヌ県マルセイユ市ペラディ通り 27 番地		番地 号
(5) 生	住 所	フランス国ブーシュ・デュ・ローヌ県マルセイユ市ハンブルグ通り 70 番地		番地 号
(6) れ	父母の氏名 (生年月日) (子が生まれたとき の年齢)	父 マルタン・ミシェルクロード 1975 年 4 月 2 日 (満 32 歳)	母 山田 洋子 昭和 50 年 2 月 2 日 (満 32 歳)	
(7) た	本籍及び 国 籍	東京都千代田区霞が関 2丁目2 番地	筆頭者の氏名 (筆頭者の氏名を記入)	父の国籍 フランス 母の国籍 日本
(8) 子	同居を始めたとき	平成 18 年 10 月	(結婚式をあげたとき、または、同居を始め たときのうち早いほうを書いてください)	
(9) の	子が生まれたとき の世帯主の お仕事の 職業	☐ 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 ☐ 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 ☒ 3. 企業・個人商店等 (官公庁は除く) の常用勤労者世帯で勤め先の従業者数が1人から99人までの世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 4. 3にあてはまらない常用勤労者世帯及び会社団体の役員の世帯 (日々または1年未満の契約の雇用者は5) ☐ 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 ☐ 6. 仕事をしている者のいない世帯		
母	父 母 の 職 業	(国勢調査の年... 年...の4月1日から翌年3月31日までに子が生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
そ	日本国籍を留保する	署 名 山田 洋子 印		
の	・出生登記証明書を添付する ・出生子は平成19年8月8日 フランス国籍 マルタン・ミシェルクロードに胎児認知されており、フランス国籍をも取得する。 ・母につき 東京都千代田区霞が関 2丁目2番に新戸籍を編製し、子が入籍する。			
他				
届	☐ 父 ☒ 母 ☐ 2. 法定代理人 () ☐ 3. 同居者 ☐ 4. 医師 ☐ 5. 助産師 ☐ 6. その他の立会者 ☐ 7. 公設所の長			
出	住 所	フランス国ブーシュ・デュ・ローヌ県マルセイユ市ハンブルグ通り 70 番地		
人	本 籍	東京都千代田区霞が関 2丁目2 番地	筆頭者の氏名 (筆頭者の氏名を記入)	
	署 名	山田 洋子	印	昭和 50 年 2 月 2 日生

事件簿番号

(届出人の連絡先及び電話番号)

70, avenue de Hambourg
13008 Marseille

tel: 04.91.16.81.81

機番: 06. xx. xx. xx. xx

印鑑又は右手親指の
拇印を押して下さい。
(朱肉・インクを使用)

記載注意事項（外国人父又は母、国籍留保あり）

- (1) 子の氏名 : 「氏」は日本人親の戸籍上の氏を書いて下さい。
日仏名の組み合わせ(例: 山田マルタン 等)はできません。

[重要!!]

「名」欄に書かれた名がそのまま戸籍に記載され、**日本の戸籍上の正式名**となります。

フランスでミドルネームをお持ちのお子さんが、**日本の戸籍上はファーストネームのみとしたい場合には、「花子」と書いて下さい。**(その場合、(9)その他の欄に『出生登記証明書には花子クレールとあるが、戸籍には 花子と届け出る。』もしくは『出生証明書に記載された「花子クレール」と出生届に記載した「花子」は同一人物である』と記載してください。)

また、フランスでの登記と全く違う名をつける事も可能です。(その場合、その他の欄の記載例は「出生登記証明書にはフランソワとあるが、戸籍には太郎と届け出る。」等となります。)

- (2) 生まれたとき : 時間表記は 0～11までの数字しか使えません。
お昼の12時30分に生まれた場合は、午後0時30分 と記入してください。
- (3) 生まれたところ: 出生登記証明書(=Copie Intégrale d'acte de naissance)に記載されている出生場所を記入して下さい。(病院名等は不要です。)なお、出生登記証明書の住所に病院名のみが記載され、所在地の番地が記載されていない場合は、病院の住所が確認できる「領収書」「パンフレット」「封筒」等を提出して下さい。
- (5) 父母の氏名 : 外国人の配偶者の氏名は、**戸籍に登録されている通りのカタカナ表記**を使用して下さい。(婚姻届を提出した時と同じ表記にして下さい。)

日本人の氏名は、戸籍に記載されている漢字通りに記入してください。

生年月日 : 日本人には元号、外国人には西暦を使って下さい。

- (7) 同居を始めたとき: 元号を使って下さい。
- (9) 父母の職業 : 国勢調査の年欄の記載は必要ありません。

日本国籍を留保する: 出生により、子が日本国籍の他、**外国籍も取得した場合に署名＋捺印**してください。

その他 : 出生登記証明書上の名と、届出上の名が異なる場合は、その事由を記入してください。
(例) 1. 「出生登記証明書にはフランソワとあるが、戸籍には太郎と届け出る」
(例) 2. 「出生証明書に記載された花子クレールと出生届に記載した花子は同一人物である。」

※ 欄外(届出人の連絡先及び電話番号)は必ずご記入下さい。

※ **届け出用紙右側の「出生証明書」は、記入の必要はありません。**(医師が日本語で記入することができる時に使用して下さい。)